



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年5月9日

上場会社名 株式会社横田製作所 上場取引所 東
 コード番号 6248 URL <https://www.aquadevice.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横田 義之
 問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務グループリーダー (氏名) 小出 寿 (TEL) 082-241-8674
 定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の業績 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	2,049	15.3	364	44.7	369	45.2	272	61.8
2023年3月期	1,777	2.9	252	7.5	254	8.2	168	3.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	146.03	—	10.4	11.7	17.8
2023年3月期	89.89	—	6.8	8.6	14.2

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	3,277	2,692	82.1	1,451.27
2023年3月期	3,056	2,535	83.0	1,353.49

(参考) 自己資本 2024年3月期 2,692百万円 2023年3月期 2,535百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	290	△57	△116	1,552
2023年3月期	149	△98	△80	1,436

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 50.00	円 銭 50.00	百万円 93	% 55.6	% 3.8
2024年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00	92	34.2	3.6
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00		40.0	

(注) 2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 43円00銭 記念配当 7円00銭

3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,100	2.4	330	△9.6	333	△9.8	232	△14.8	125.06

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	1,873,500 株	2023年3月期	1,873,500 株
2024年3月期	18,360 株	2023年3月期	160 株
2024年3月期	1,865,200 株	2023年3月期	1,873,340 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(持分法損益等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11
4. その他	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、日銀が発表した3月の全国企業短期経済観測調査（短観）によると、品質不正問題による自動車生産の減少により関連産業の業況感が悪化し、企業の景況感を示す業況判断指数（DI）は、大企業製造業ではプラス11となり前回12月調査から2ポイントの悪化（2024年3月の調査対象企業見直し後の新ベース比）となっております。

このような状況のもと、当社は相対的優位性のある既存領域を確保しつつ、技術開発力を高め、既存製品の改良や性能向上による差別化を図り、適切な人員配置と人材育成による生産性の向上に注力することにより収益性重視の経営に努めてまいりました。

以上の結果、当事業年度の受注は、2,130,454千円（前期比11.9%増）となりました。売上高につきましては、2,049,864千円（同15.3%増）となりました。また、営業損益は、人件費の増加などで販売費及び一般管理費が増加したものの、売上高の増加などで売上総利益が増加したため、364,983千円（同44.7%増）の営業利益となりました。経常損益は、営業利益の増加などによって、369,145千円（同45.2%増）の経常利益となりました。この結果、当事業年度の当期純利益は、272,383千円（同61.8%増）となりました。

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

単一セグメント内の製品別の受注及び販売の実績は、次のとおりであります。

[ポンプ製品]

受注は、鉄・非鉄関連企業、石油・化学関連企業、海外企業からの受注が減少したものの、官公需の受注、機械・電子関連企業、電力関連企業からの受注が増加したことなどにより、954,911千円（前期比5.6%増）となりました。売上高につきましては、電力関連企業への売上が減少したものの、官公需の売上、食品関連企業、石油・化学関連企業、海外企業への売上が増加したことなどにより、1,003,270千円（同18.5%増）となりました。

[バルブ製品]

受注は、官公需の受注、機械・電子関連企業からの受注が増加したことなどにより、361,054千円（前期比23.7%増）となりました。売上高につきましては、官公需の売上、機械・電子関連企業への売上が増加したことなどにより、328,934千円（同27.6%増）となりました。

[部品・サービス]

受注は、官公需の受注、機械・電子関連企業からの受注が減少したものの、電力関連企業からの受注が増加したことなどにより、814,488千円（前期比15.1%増）となりました。売上高につきましては、機械・電子関連企業への売上が減少したものの、官公需の売上、電力関連企業への売上が増加したことなどにより、717,658千円（同6.7%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の資産は、前事業年度末と比較して221,297千円増加し、3,277,715千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加115,939千円、受取手形の減少13,807千円、売掛金の増加79,355千円、仕掛品の増加23,511千円、建物（純額）の増加12,751千円、繰延税金資産の増加17,426千円によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末と比較して64,524千円増加し、585,397千円となりました。これは主に、未払金の増加49,102千円、未払消費税等の増加33,435千円、役員退職慰労引当金の減少39,056千円によるものであります。

また、純資産は、前事業年度末と比較して156,772千円増加し、2,692,317千円となりました。これは主に、当期純利益の計上272,383千円、剰余金の配当93,667千円、自己株式の取得21,943千円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末の現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末と比較して115,939千円増加し、1,552,121千円となりました。

当事業年度のキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における営業活動による資金の増加は、290,433千円（前期は149,934千円の増加）となりました。これは主に、税引前当期純利益の計上369,145千円、減価償却費の計上50,894千円、役員退職慰労引当金の減少39,056千円、売上債権の増加65,035千円、棚卸資産の増加22,676千円、未払金の増加56,540千円、未払消費税等の増加32,750千円、法人税等の支払116,222千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における投資活動による資金の減少は、57,853千円（前期は98,934千円の減少）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出250,000千円、定期預金の払戻による収入250,000千円、有形固定資産の取得による支出41,949千円、無形固定資産の取得による支出15,790千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における財務活動による資金の減少は、116,640千円（前期は80,563千円の減少）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出21,943千円、配当金の支払93,563千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社は、「変わりゆく社会の中で、顧客志向を通じて培われた独自技術に磨きをかけ、ニッチ市場での相対的優位性を更に高める」ことを中期経営戦略として掲げており、この戦略に従った経営を行ってまいります。

翌事業年度の業績予想につきましては、当社の製造する製品はすべて受注生産でありますので、当事業年度末の受注残高と翌事業年度の受注予算に基づいて算定いたしました。

当事業年度末の受注残高は、販売価格の引き上げなどが貢献し、「4. その他 (1) 生産、受注及び販売の状況 ②受注実績」に記載のとおり710,767千円（前期比12.3%増）であり、これに翌事業年度の受注予算を加味して算定した結果、翌事業年度の売上高につきましては、2,100百万円（当期比2.4%増）を見込んでおります。

また、翌事業年度の利益につきましては、様々な要因（インフレや円安の進行、新基幹システムの減価償却開始など）による売上原価と販売費及び一般管理費の増加などを加味して算定した結果、営業利益330百万円（同9.6%減）、経常利益333百万円（同9.8%減）、当期純利益232百万円（同14.8%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の利害関係者の多くは、国内株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,686,182	1,802,121
受取手形	18,274	4,466
売掛金	369,597	448,953
商品及び製品	4,254	8,899
仕掛品	77,368	100,880
原材料及び貯蔵品	163,711	158,231
その他	3,772	4,106
貸倒引当金	△3,097	△3,581
流動資産合計	2,320,064	2,524,078
固定資産		
有形固定資産		
建物	263,507	281,002
減価償却累計額	△195,750	△200,494
建物(純額)	67,757	80,508
構築物	11,196	11,196
減価償却累計額	△7,859	△8,270
構築物(純額)	3,336	2,925
機械及び装置	523,291	535,150
減価償却累計額	△429,539	△450,894
機械及び装置(純額)	93,751	84,256
車両運搬具	14,482	14,482
減価償却累計額	△14,353	△14,482
車両運搬具(純額)	129	0
工具、器具及び備品	699,059	711,903
減価償却累計額	△674,639	△695,542
工具、器具及び備品(純額)	24,419	16,361
土地	366,082	366,082
リース資産	6,184	6,184
減価償却累計額	△85	△1,116
リース資産(純額)	6,098	5,068
建設仮勘定	613	1,768
有形固定資産合計	562,190	556,971
無形固定資産		
ソフトウェア	1,170	738
ソフトウェア仮勘定	51,257	56,897
その他	603	548
無形固定資産合計	53,031	58,184
投資その他の資産		
出資金	2,015	2,015
長期前払費用	565	487
繰延税金資産	108,973	126,399
その他	9,578	9,578
投資その他の資産合計	121,132	138,480
固定資産合計	736,354	753,637
資産合計	3,056,418	3,277,715

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	49,752	51,299
リース債務	1,133	1,133
未払金	179,986	229,088
未払費用	16,435	17,320
未払法人税等	72,070	72,665
未払消費税等	4,953	38,389
前受金	6,688	12,147
預り金	3,564	8,136
製品保証引当金	5,694	8,210
賞与引当金	38,230	38,235
その他	-	1,622
流動負債合計	378,509	478,249
固定負債		
リース債務	5,669	4,535
退職給付引当金	73,549	78,524
役員退職慰労引当金	63,145	24,089
固定負債合計	142,363	107,148
負債合計	520,873	585,397
純資産の部		
株主資本		
資本金	130,583	130,583
資本剰余金		
資本準備金	90,583	90,583
その他資本剰余金	31,997	31,997
資本剰余金合計	122,580	122,580
利益剰余金		
利益準備金	10,000	10,000
その他利益剰余金		
別途積立金	1,985,500	2,065,500
繰越利益剰余金	287,056	385,772
利益剰余金合計	2,282,556	2,461,272
自己株式	△175	△22,119
株主資本合計	2,535,544	2,692,317
純資産合計	2,535,544	2,692,317
負債純資産合計	3,056,418	3,277,715

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高		
製品売上高	1,777,301	2,049,864
売上高合計	1,777,301	2,049,864
売上原価		
製品期首棚卸高	1,487	4,254
当期製品製造原価	1,006,331	1,126,643
合計	1,007,818	1,130,897
製品期末棚卸高	4,254	8,899
製品売上原価	1,003,563	1,121,998
売上総利益	773,737	927,865
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	22,930	24,700
役員報酬	100,028	105,346
給料及び手当	142,272	147,975
賞与	62,447	75,368
賞与引当金繰入額	17,013	16,441
退職給付費用	4,394	3,580
役員退職慰労引当金繰入額	6,666	6,497
法定福利費	42,184	44,876
旅費及び交通費	26,926	28,298
支払手数料	29,430	31,105
減価償却費	3,958	4,681
その他	63,267	74,011
販売費及び一般管理費合計	521,520	562,882
営業利益	252,217	364,983
営業外収益		
受取利息	230	230
受取配当金	80	80
作業くず売却益	2,899	3,802
雑収入	1,113	1,363
営業外収益合計	4,322	5,476
営業外費用		
売上債権売却損	860	696
自己株式取得費用	-	243
固定資産除却損	1,124	0
廃棄物処理費用	209	316
雑損失	73	56
営業外費用合計	2,269	1,313
経常利益	254,270	369,145
税引前当期純利益	254,270	369,145
法人税、住民税及び事業税	97,210	114,188
法人税等調整額	△11,335	△17,426
法人税等合計	85,875	96,762
当期純利益	168,395	272,383

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 材料費	※	391,520	38.6	457,307	39.8
II 労務費		339,367	33.4	381,832	33.2
III 経費		283,698	28.0	311,014	27.0
当期総製造費用		1,014,585	100.0	1,150,154	100.0
期首仕掛品棚卸高		69,113		77,368	
合計		1,083,699		1,227,523	
期末仕掛品棚卸高		77,368		100,880	
当期製品製造原価		1,006,331		1,126,643	

(注) ※ 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
外注加工費	150,591	168,499
動力費	28,788	29,431
修繕費	6,457	8,890
減価償却費	44,059	46,212
雑費	29,598	30,693

(原価計算の方法)

当社の原価計算の方法は個別原価計算により、一部予定原価による製品原価の計算を行っております。

なお、実際原価と予定原価の原価差額が生じますが、当該原価差額が僅少である場合を除き原価差額の調整を行い売上原価及び棚卸資産に配賦しております。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	130,583	90,583	31,997	122,580	10,000	1,905,500	279,214	2,194,714
当期変動額								
剰余金の配当							△80,553	△80,553
別途積立金の積立						80,000	△80,000	-
当期純利益							168,395	168,395
自己株式の取得								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	80,000	7,842	87,842
当期末残高	130,583	90,583	31,997	122,580	10,000	1,985,500	287,056	2,282,556

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△175	2,447,702	2,447,702
当期変動額			
剰余金の配当		△80,553	△80,553
別途積立金の積立		-	-
当期純利益		168,395	168,395
自己株式の取得		-	-
当期変動額合計	-	87,842	87,842
当期末残高	△175	2,535,544	2,535,544

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	130,583	90,583	31,997	122,580	10,000	1,985,500	287,056	2,282,556
当期変動額								
剰余金の配当							△93,667	△93,667
別途積立金の積立						80,000	△80,000	-
当期純利益							272,383	272,383
自己株式の取得								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	80,000	98,716	178,716
当期末残高	130,583	90,583	31,997	122,580	10,000	2,065,500	385,772	2,461,272

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△175	2,535,544	2,535,544
当期変動額			
剰余金の配当		△93,667	△93,667
別途積立金の積立		-	-
当期純利益		272,383	272,383
自己株式の取得	△21,943	△21,943	△21,943
当期変動額合計	△21,943	156,772	156,772
当期末残高	△22,119	2,692,317	2,692,317

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	254,270	369,145
減価償却費	48,018	50,894
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	527	484
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	1,371	2,516
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20	5
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6,437	4,974
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,666	△39,056
受取利息及び受取配当金	△310	△310
売上債権の増減額 (△は増加)	△66,322	△65,035
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△67,190	△22,676
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,337	1,546
未払金の増減額 (△は減少)	18,122	56,540
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△5,615	32,750
前受金の増減額 (△は減少)	△1,633	5,459
預り金の増減額 (△は減少)	42	4,571
その他	△1,726	4,537
小計	198,974	406,345
利息及び配当金の受取額	310	310
法人税等の支払額	△49,350	△116,222
営業活動によるキャッシュ・フロー	149,934	290,433
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△250,000	△250,000
定期預金の払戻による収入	250,000	250,000
有形固定資産の取得による支出	△57,500	△41,949
無形固定資産の取得による支出	△41,357	△15,790
その他	△76	△113
投資活動によるキャッシュ・フロー	△98,934	△57,853
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	-	△21,943
配当金の支払額	△80,563	△93,563
その他	-	△1,133
財務活動によるキャッシュ・フロー	△80,563	△116,640
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△29,563	115,939
現金及び現金同等物の期首残高	1,465,745	1,436,182
現金及び現金同等物の期末残高	1,436,182	1,552,121

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,353円49銭	1,451円27銭
1株当たり当期純利益	89円89銭	146円03銭
	なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、潜在株式 が存在しないため記載しておりま せん。	なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、潜在株式 が存在しないため記載しておりま せん。

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,535,544	2,692,317
普通株式に係る純資産額(千円)	2,535,544	2,692,317
普通株式の発行済株式数(株)	1,873,500	1,873,500
普通株式の自己株式数(株)	160	18,360
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	1,873,340	1,855,140

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益(千円)	168,395	272,383
普通株式に係る当期純利益(千円)	168,395	272,383
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	1,873,340	1,865,200

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当事業年度における生産実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

区分	生産高(千円)	前期比
ポンプ製品	672,291	+14.3%
バルブ製品	195,867	+45.7%
部品・サービス	281,995	△3.5%
合計	1,150,154	+13.4%

(注) 金額は、製造原価によっております。

② 受注実績

当事業年度における受注実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

区分	受注高(千円)	前期比	受注残高(千円)	前期比
ポンプ製品	954,911	+5.6%	325,799	△12.8%
バルブ製品	361,054	+23.7%	138,945	+29.8%
部品・サービス	814,488	+15.1%	246,023	+61.5%
合計	2,130,454	+11.9%	710,767	+12.3%

③ 販売実績

当事業年度における販売実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

区分	販売高(千円)	前期比
ポンプ製品	1,003,270	+18.5%
バルブ製品	328,934	+27.6%
部品・サービス	717,658	+6.7%
合計	2,049,864	+15.3%